

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年(2019年)3月20日

上田地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	6	課題区分	C		
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属 環境課
事業名	生物多様性を活かした体験型観光等振興事業			電話	0268-25-7134
				E-mail	uedachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	上田駅から徒歩圏内にある千曲川や市街地と高原といった標高差が大きい地理的特性が育む、地域に生息する多様な生物を保護するとともに、観察等を通じて自然と身近に触れあえる環境を整備し、体験型観光を推進する。			
	現状と課題	上小地域は、市街地を流れる千曲川と美ヶ原高原や菅平高原を有し、平地と山間部との標高差が大きい地形が特徴であり、多様な生物が生息できる環境に恵まれた地域である。有効な観光資源になりうる上小地域の生物多様性は、PR不足から一般に認知度が低いため、四季折々の生物を紹介し、自然と触れあう新たな体験型観光の推進を図る必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	上小地域へ観光客などとして新たに訪れる人々を開拓する一助とするため、地域に生息する多様な生物の「四季別生物ガイドブック」を作成し、観光案内所など主要な場所に配置するとともに観光関係機関と協働しながらPRに努める。			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
	成果目標 (成果指標)	ガイドブック作成5,000部			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	四季別生物ガイドブック事業	四季別の生物ガイドブックの作成	256,500	「信州うえだの生きもの」	
	合 計		256,500		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	H31.2.19付けで発注。 H31.3.20 「信州うえだの生きもの」5,000部 完成。 H31年3月～ 関係者に配布。		「上田地域の生物」をテーマにして、特色ある動植物などを紹介する四季別のガイドブックを初めて作成した。 これを活用することにより、上田地域の多様な生物の存在や自然の豊かさを再認識するとともに、地域振興や観光振興のほか地域住民による動植物の保護など自然に対する学びの場の提供となる。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	環境・観光・学びのための一助とするために、市町村等関係部局を初め、環境・観光関係者(団体)や教育関係機関に配布し、それぞれの立場で自由に活用してもらい、自然に対する認識や知識を深め外に向けて発信していくよう促していく。				